

第29回高知糖尿病チーム医療研修会のご案内

謹啓、陽春の候、皆様方におかれましては、益々ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。
第29回高知糖尿病チーム医療研修会をご案内致します。

今回の教育講演は、佐久市立国保浅間総合病院 地域医療部長 仲 元司 先生から「地域糖尿病療養指導士の未来は明るいのか?」、また、高知医療センター 医療局長 森本 雅徳 先生から「最近の脳卒中診療」と題してご講演いただきます。

シンポジウムでは、県内各施設で糖尿病療養指導にご活躍の先生方の口述発表と総合討論を予定しております。糖尿病治療、指導に興味をお持ちの医師、歯科医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、管理栄養士、栄養士、保健師、理学療法士、歯科衛生士等多数のご参加をお待ちしております。

尚、本研修会は、日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修会として<第2群>(糖尿病療養指導研修単位) 1単位が認定されております。

謹 白

第29回高知糖尿病チーム医療研修会

幹事 高知高須病院 末廣 正

記

日 時：平成25年6月2日（日） 13:00～17:00

場 所：高知市文化プラザ かるぽーと 2階 大ホール

対 象：医師、歯科医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、管理栄養士、
栄養士、保健師、理学療法士、歯科衛生士、その他医療スタッフ

【講師プロフィール及び講演要旨】



「地域糖尿病療養指導士の未来は明るいのか？」

仲 元司 先生(佐久市立国保浅間総合病院 地域医療部長)

2000年に日本糖尿病療養指導士認定機構が発足し10年以上が経過した。だがCDE-Jを受験できない職種のあること、更新単位の取得が困難であることなど問題も多く、地域に密着した独自の制度が必要ということが分かってきた。このため全国で地域糖尿病療養指導士(L-CDE)制度の立ち上げが続いている。診療報酬が改訂されるたびにフットケアや療養指導、透析予防指導などの管理料が認められ、L-CDEのマンパワーが期待されているからだ。

しかし組織の立ち上げはトップダウンではできず、地域における各職種のネットワーク作りが必要である。また認定以後の継続的なスキルアップを怠る訳にはいかない。組織ができて数年経つと様々な問題が生じてくる。これらについて2008年4月に発足した東北信地域糖尿病療養指導士育成会の経験と現状を元に皆さんと一緒に考えていきたい。キーワードは「連携とチーム医療」。大切なのは「情熱」!



「最近の脳卒中診療」

森本 雅徳 先生(高知医療センター 医療局長)

高血圧、糖尿病、脂質異常など生活習慣病があると、動脈硬化が発生進行し、その結果、脳卒中を発症させることになります。脳卒中で死亡する人はだんだん少なくなり、日本人死因の第4位となりました。しかし、最近、脳梗塞の発症は増加傾向にあることが指摘されています。また、脳卒中になるとしばしば麻痺などの後遺症が残り、要介護度が高い患者さんに占める脳卒中の割合は非常に高くなります。脳卒中で破壊された神経機能を回復させることは困難で、脳卒中を予防するための内科的治療が極めて重要となります。

しかし、脳卒中になられた患者さんにおいては、脳卒中の二次災害を食い止め、脳卒中の再発を予防する治療が必要となります。救急の現場における脳卒中の急性期治療の現状をご紹介します。

【プログラム】

12:00 ~ 受付

13:00 ~ 13:05 開会挨拶

第29回研修会幹事 末廣 正 先生(高知高須病院)

13:05 ~ 13:50 **教育講演1** 司 会 末廣 正 先生(高知高須病院)

「地域糖尿病療養指導士の未来は明るいかな?」

演 者 仲 元司 先生(佐久市立国保浅間総合病院 地域医療部長)

13:50 ~ 15:05 シンポジウム「糖尿病療養指導の現状と実際」

司 会 井上 眞理 先生(井上クリニック 医師)

竹島 定江 先生(たけしま薬局 薬剤師)

① 「糖尿病教育入院時における神経伝導速度検査について」

中西 淳代 先生(細木病院 臨床検査技師)

② 「抗糖尿病薬の服薬コンプライアンス向上に向けた取り組み」

光富 大祐 先生(エール薬局さめうら店 薬剤師)

③ 「糖尿病患者の食習慣についての検討」

水島 直子 先生(高知県立大学健康栄養学部 助教 管理栄養士)

④ 「当院の糖尿病患者教育システムの実際」

尾崎 みづほ 先生(高知赤十字病院 看護師)

⑤ 「ドック検診よりみたeGFRの進展因子の解析」

政木 明子 先生(高知検診クリニック 保健師)

15:05 ~ 15:10 休憩

15:10 ~ 15:45 ポスターセッション(上記シンポジウムをポスターにて質疑応答)

15:45 ~ 16:10 総合討論

16:10 ~ 16:55 **教育講演2** 司 会 近森 一正 先生(高知高須病院)

「最近の脳卒中診療」

演 者 森本 雅徳 先生(高知医療センター 医療局長)

16:55 ~ 17:00 閉会挨拶

第29回研修会幹事 末廣 正 先生(高知高須病院)

【その他の連絡事項】

1. 参加費 お一人様 1,000円を受付にて申し受けます。
2. 参加申し込み方法 住所・氏名・施設名・職種・電話番号を記入の上、FAX又はE-mailにて申し込み願います。

3. 参加申込先 〒781-5103 高知市大津乙2705-1 高知高須病院 栄養部

Fax 088-878-3322

TEL 088-878-3377

Email:dm-takasu@takasuhp.or.jp

4. 申込締切日 平成25年5月24日(金)

5. 当セミナーは、下記の研修認定単位を取得することができます。

- ・日本医師会生涯教育講座(3.5単位)
 - ・日本薬剤師研修センター 認定単位(2単位)
 - ・日本病院薬剤師会生涯研修制度(2単位)
 - ・日本臨床衛生検査技師会履修点数(基礎-20点)
 - ・日本栄養士会 新生涯学習認定(1単位)
 - ・日本理学療法士協会 専門・認定理学療法士制度(5ポイント)
- 「研修会の内容によっては認定単位が付与されない場合があります」
- ・日本歯科医師会 生涯研修制度単位認定(4単位)
 - ・日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修<第2群> 1単位
 - ・日本糖尿病協会登録医・療養指導医制度のための講習会
 - ・日本糖尿病協会 歯科医師登録医のための講習会

6. 会場案内図



共催：高知糖尿病チーム医療研修会
高知県糖尿病対策推進会議
バイエル薬品株式会社
第一三共株式会社

(社)高知県栄養士会
(社)高知県薬剤師会
高知県病院薬剤師会

後援：(社)高知県看護協会
(社)高知県臨床検査技師会
(社)高知県理学療法士会
高知県医師会
高知県医師会糖尿病対策委員会
高知県歯科医師会

参加申込書

高知糖尿病チーム医療研修会 事務局

〒781-5103 高知市大津乙2705-1

高知高須病院 栄養部

TEL 088-878-3377

FAX 088-878-3322

Email:dm-takasu@takasuhp.or.jp

※ この用紙に同一施設・複数名で、ご記名願います。

歯科医師会会員の先生方へ

ご出席の際には、日歯生涯研修事業ICカードを必ずご持参ください。

ICカードを忘れると、研修会の研修単位登録は自己申告で行うこととなります。

ご施設名： _____

ご施設名住所： 〒 _____

電話番号：(_____) _____

- | | | | |
|------------|-------|-----|-------|
| 1. 申込み代表者名 | _____ | ご職種 | _____ |
| 2. ご芳名 | _____ | ご職種 | _____ |
| 3. ご芳名 | _____ | ご職種 | _____ |
| 4. ご芳名 | _____ | ご職種 | _____ |
| 5. ご芳名 | _____ | ご職種 | _____ |
| 6. ご芳名 | _____ | ご職種 | _____ |
| 7. ご芳名 | _____ | ご職種 | _____ |
| 8. ご芳名 | _____ | ご職種 | _____ |
| 9. ご芳名 | _____ | ご職種 | _____ |
| 10. ご芳名 | _____ | ご職種 | _____ |

講師の先生にお聞きしたい点、ご質問がありましたら事前にご記入ください。

足りない場合、用紙をコピーしてご記入の上、FAXしてください。